年　　月　　日

共同研究者追加の審議について（依頼）

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点

総括拠点長　殿

課題番号：

課題代表者所属・氏名：○○大学・○○○○○

下記の理由のとおり、共同研究者追加に関する審議をお願いいたします。

記

1. 課題名：
2. 追加する共同研究者の情報（必要に応じて表を追加してください）

|  |  |
| --- | --- |
| １ | 氏名： |
|  | 所属機関・部局名・所在地（国外の場合のみ）： |
|  | 国籍（国外の場合)： |
|  | 役割・担当分野等（簡潔に）： |
|  | 共同研究者追加登録の理由：[ ] 学生の新規参加　　[ ] 研究体制の強化（学生以外）[ ] 研究体制の維持[ ] 申請時の登録漏れ[ ] その他（自由記述）： |
|  | [ ] 非居住者等※１ | 若手※２：[ ] 35歳以下 [ ]  40歳未満 | [ ]  学生（学年）※３ |
|  | 性別※４：[ ]  男性、[ ]  女性、[ ]  その他、[ ]  回答しない |
|  | 科研費研究者番号※５： | 研究分野コード※６： |

**※１**：(\*) <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/seminer/shiryo/setsumei_anpokanri.pdf>

　-外国為替及びおよび外国貿易法（外為法）における非居住者及び「特定類型」に該当する居住者(参考 経済産業省「みなし輸出」管理の明確化について」https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law\_document/minashi/jp\_daigaku.pdf

の4 ページ目)がJHPCNが提供する計算機資源を利用する場合には、利用する計算機を運用している構成拠点（mdx についてはいずれの構成拠点でも可）に所属する研究者が研究グループに共同研究者として参加する必要があります。

**※２**：統計調査のため，課題終了時点で35歳以下または、36～39歳の方は、「若手」欄の該当する□を■に変更してください。

**※３**：学生の所属として、大学院、大学（短期大学を含む）、高等専門学校、大学または大学院に相当する水準の教育を行っていると大学改革支援・学位授与機構が認定した大学校が認められます。

**※４**：本項目は文科省への報告書における統計調査にのみ使用し、審議には一切関係しません。性別の開示に不都合のある場合は「回答しない」を選択ください。

**※５**：「科研費研究者番号」の該当がない方については、課題採択後に研究倫理教育の受講証明の提出を求めます（学⽣を除く）。この受講証明の提出が、研究課題開始から3ヶ月以内、または、本研究者追加承認から1ヶ月以内のいずれか遅い期限までに行われない場合は、当該課題参加者の削除が必要となります。

**※６**「研究分野コード」は、下記の審査区分表内の「５桁」の数字を記載ください。

https://www-kaken.jsps.go.jp/kaken1/daichukubunList.do

* 本様式で全研究者が記載できない場合には、適宜、本様式を追加してください。
* 本様式はHPCI資源を利用しない課題（カテゴリB）の参加研究者および、HPCI資源を利用する課題（カテゴリA）の参加研究者の内でHPCI資源を利用しない研究者用の申請書です。HPCI資源を利用する課題（カテゴリA）の参加研究者の内、HPCI資源を利用する研究者については、HPCI申請支援システムにて申請ください。
* 副代表者による申請の場合は、冒頭の「課題代表者氏名：」を「課題副代表者氏名：」と変更ください。

以上